



## 平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年4月27日

上場会社名 株式会社enish 上場取引所 東  
 コード番号 3667 URL http://www.enish.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安徳 孝平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 高木 和成 TEL 03(6447)4020  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年12月期第1四半期の業績（平成28年1月1日～平成28年3月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	1,271	△16.4	△41	-	△43	-	△43	-
27年12月期第1四半期	1,520	△13.8	△150	-	△152	-	△107	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	△6.08	-
27年12月期第1四半期	△15.56	-

(注) 平成27年12月期第1四半期及び平成28年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第1四半期	1,952	1,576	80.4	218.22
27年12月期	2,253	1,619	71.6	224.35

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 1,569百万円 27年12月期 1,612百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
28年12月期	-	-	-	-	-
28年12月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成28年12月期の配当予想につきましては、現在未定であります。

### 3. 平成28年12月期の業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

平成28年12月期の業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由等につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年12月期1Q	7,190,800株	27年12月期	7,187,880株
28年12月期1Q	-株	27年12月期	-株
28年12月期1Q	7,186,938株	27年12月期1Q	6,939,360株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報等) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境や企業収益が改善傾向にあることを背景に、引き続き緩やかな景気回復基調が続くことが期待されます。

当社の事業領域である、モバイルゲーム事業を取り巻く環境につきましては、引き続きスマートフォンの契約数は順調に推移しており、また国内モバイルゲーム市場についても成長率の鈍化はみられるものの、ネイティブアプリケーション（注）を中心に今後も拡大していく見通しであります。

このような事業環境の中、当社では当第1四半期累計期間においては、既存タイトルに関しては、機能追加及び運営品質の改善を行い、引き続き売上収益に貢献しております。新規ネイティブアプリケーションタイトルにつきましては、平成28年1月に、仲間との連携が熱い、みんなで×つなげるバトルRPG「12オーディンズ」をリリースいたしました。ジョブシステムと多彩な装備やスキルを駆使した戦略性と共に、ド派手なエフェクトと3Dで表現される爽快なリアルタイムバトルが楽しめる仕様となっており、今後の収益寄与が期待されます。また、平成28年2月に、菜園シュミレーションゲーム「QLTON（クルトン）」を韓国最大のゲームプラットフォーム「カカオゲーム」にてリリースいたしました。当事業年度においては、引き続き厳選したタイトル数でクオリティの高い新規ネイティブアプリケーションタイトルの開発、リリースを行ってまいります。

また、前事業年度に実施した、海外拠点の整理・縮小、人員数の最適化、不採算が見込まれるタイトルのリスクを早期に摘み取るため凍結を実施する等のコスト管理施策の効果があらわれ、前第4四半期と比較しても利益水準が改善しております。尚、当事業年度においても引き続きコスト管理を厳密に行ってまいります。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は1,271百万円（前年同四半期比16.4%の減少）、営業損失は41百万円、経常損失は43百万円、四半期純損失は43百万円となっております。

（注）ネイティブアプリケーションとは、特定のコンピューターの機種やOS上で直接実行可能なプログラムで構成されたアプリケーションソフトウェアのことをいいます。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期会計期間末の流動資産につきましては、前事業年度末に比べて253百万円減少し、1,457百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少（前事業年度末比227百万円の減少）によるものであります。固定資産につきましては、前事業年度末に比べて48百万円減少し、494百万円となりました。これは主に、長期貸付金の減少（前事業年度末比39百万円の減少）によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べ301百万円減少し、1,952百万円となりました。

#### （負債）

当第1四半期会計期間末の流動負債につきましては、前事業年度末に比べて258百万円減少し、310百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少（前事業年度末比248百万円の減少）によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べ257百万円減少し、376百万円となりました。

#### （純資産）

当第1四半期会計期間末の純資産につきましては、前事業年度末に比べて43百万円減少し、1,576百万円となりました。これは主に、四半期純損失の計上による利益剰余金の減少によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期につきましては、既存ブラウザタイトルの売上減少の制御を行い、安定した収益基盤の構築を努めるとともに、クオリティの高い新規ネイティブアプリケーションタイトルのリリースを行ってまいります。

従前、第2四半期累計及び通期で業績予想を開示しておりましたが、モバイルゲーム事業を取り巻く環境の変化が激しく、当社の事業も短期間に大きく変動する可能性があること等から、信頼性の高い第2四半期累計及び通期の業績予想数値を算出することが困難となっているため、決算業績及び事業の概況の速やかな開示に務め、業績予想については開示を見合わせます。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	946,537	719,509
売掛金	588,126	540,591
その他	176,083	197,316
流動資産合計	1,710,748	1,457,416
固定資産		
有形固定資産	194,670	187,624
無形固定資産	20,946	18,981
投資その他の資産	327,104	288,104
固定資産合計	542,721	494,710
資産合計	2,253,470	1,952,127
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	106,344	90,612
短期借入金	298,000	50,000
その他	164,076	169,679
流動負債合計	568,420	310,292
固定負債		
資産除去債務	65,628	65,815
固定負債合計	65,628	65,815
負債合計	634,049	376,107
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	962,897	963,058
資本剰余金	961,897	962,058
利益剰余金	△312,164	△355,887
株主資本合計	1,612,630	1,569,229
新株予約権	6,790	6,790
純資産合計	1,619,420	1,576,019
負債純資産合計	2,253,470	1,952,127

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	1,520,530	1,271,289
売上原価	1,387,392	1,128,347
売上総利益	133,138	142,942
販売費及び一般管理費	283,473	184,641
営業損失(△)	△150,335	△41,699
営業外収益		
受取利息	131	101
固定資産売却益	-	280
その他	-	89
営業外収益合計	131	471
営業外費用		
支払利息	-	725
為替差損	2,767	1,198
営業外費用合計	2,767	1,923
経常損失(△)	△152,971	△43,151
税引前四半期純損失(△)	△152,971	△43,151
法人税、住民税及び事業税	572	572
法人税等調整額	△45,563	-
法人税等合計	△44,991	572
四半期純損失(△)	△107,980	△43,723

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、モバイルゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。